

大平議席の奪還、参院選・地方選勝利での日本共産党の勝利へ

中国ブロック・各県国政事務所長会議を開催



12月15日、日本共産党国会議員団中国ブロックは、中国5県の国政事務所長の会議を開催しました。

会議は、三中総を受けて、中国ブロックとしての選挙総括の上になつて、総選挙で失った「宝の大平議席の奪還」めざすためブロック事務所と各県の国政事務所の体制と活動の改善強化を進めること、そして2019年の参院選といっせいで地方選挙の勝利、来年の地方選挙の勝利に全力を挙げること、日本共産党を丸ごと知ってもらう「つどい」に取り組むことなどを確認しました。(写真は来年早々にたたかわれる鳥取県境港市議選勝利をめざす決起集会)

地方選挙の勝利に全力を挙げること、日本共産党を丸ごと知ってもらう「つどい」に取り組むことなどを確認しました。(写真は来年早々にたたかわれる鳥取県境港市議選勝利をめざす決起集会)

国会議員団と大平さんら 広島大学平和研と懇談

日本共産党の笠井亮衆議院議員、井上哲士参議院議員と大平喜信前衆議院議員は15日、広島市内の広島大学平和科学センターを訪れ、センター長の川野徳幸氏らと懇談しました。

川野氏は「(核兵器禁止条約は)喜ばしいし、画期的。(被爆者をはじめ)市民社会が表舞台に出て動かした」と評価しました。

大平さん 「つどい」にフル回転 20歳代の入党者も

三中総を受けて、中国ブロックの各地で、「つどい」が精力的に開催されています。

大平さんは、「議席奪還のためには日本共産党を丸ごと知ってもらう活動が重要」と「つどい」の講師を積極的に引き受け、16・17日(土・日)には広島市内を中心に5カ所の「つどい」に参加しています。

そして、「つどい」の参加者から20代と70代の二人の入党者を迎えています。

大平さんは、「参加した皆さんから言いたいことや聞きたいことがたくさん。一方的に弁士が話し続けるのではなく、双方向のスタイルが楽しいし盛り上がる。日本共産党のこともより知っていただける」と確信に満ちて語っています。(写真は広島での「つどい」)



.....

1月新春の中国ブロックいっせい宣伝は、1月12日(金)です。